

# 具体的施策個別事例

様式2

「北海道公共事業コスト構造改善プログラム」  
【施策名：地域の実情にあった計画・設計の見直し】

## 既存地番図及びGISを活用した心土破碎工事

事業名：道営畑地帯総合整備事業

概要：事前に調査設計により施工ほ場の区域測量を行い、図面（縮尺1/1000）を作成し、区域平面図を設計図書として工事発注を実施。

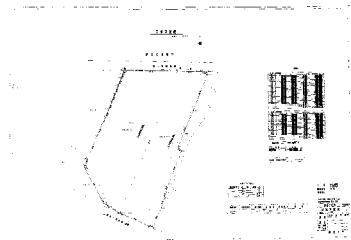
調査設計をかけずに、発注者自ら既存の地番合成図（縮尺1/5000～1/10000）及びGISを元に発注用設計図を作成し、施工区域・施工面積を概扱いとして工事発注を実施。

### 効果

- ・調査設計費の減（45千円/ha⇒0円/ha）
- ・受益者の負担軽減
- ・公共事業費の削減に伴い、受益者の施工要望量を実施できない現状があるが、コスト縮減が図られ、少しでも要望量の実施が可能となる。
- ・調査設計を実施しないことから、営農計画等の変更に伴い、急な実施要望があった場合、早急な対応ができ、工事発注が可能となる。

### 従来

- ①受益者の意向確認（施工ほ場、時期等確認）
- ②調査設計発注
- ③次年度工事発注
- ④工事実施
- ⑤完成



### 改善

- ①受益者の意向確認（施工ほ場、時期等確認）
- ②既設地番図を活用し、発注図書作成
- ③当該年度工事発注
- ④工事実施
- ⑤完成



## 具体的施策個別事例

「北海道公共事業コスト構造改善プログラム」  
 【施策名：地域の実情に合った計画・設計の推進】

### 地元農協職員による区域測量及び設計図作成支援

事業名：畑地帯総合整備事業 斜里美咲地区、斜里三井地区

概要：事前に調査設計により施工ほ場の区域測量を行い、図面（縮尺1/1000）を作成し、区域平面図を設計図書として工事発注を実施。

地元農協のGPS測量機を使用した区域測量及び設計図作成支援により、心土破碎工における測量及び設計図作成委託業務費を削減。

通常、心土破碎工における設計図作成には、ha当り45千円の測量試験費をかけて区域測量を委託業務発注していた。斜里美咲地区、斜里三井地区では、GPS測量機を使用した地元農協職員による測量及び設計図作成支援により、測量費削減が実現できた。

○心土破碎工事面積（H21年度）（斜里美咲地区）A=22.0ha、（斜里三井地区）A=10.0ha

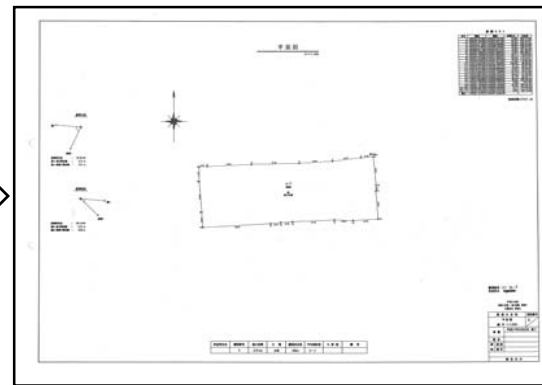
○区域測量及び設計図作成費

斜里美咲地区：（通常）45千円/ha×22.0ha= 990千円 → （実施）測量支援により 0円（990千円の削減）

斜里三井地区：（通常）45千円/ha×10.0ha= 450千円 → （実施）測量支援により 0円（450千円の削減）



GPS測量機～片手で持てるので一人でも簡単に測量できる。座標データは自動的に記録され、図面化される。



オホーツク総合振興局